



総務省

Ministry of Internal Affairs  
and Communications

## 地域人材ネット

### 教育魅力化プロジェクト

藤岡 慎二 ( ふじおか しんじ )

北陸大学経済経営学部  
株式会社Prima Pinguino 代表取締役



#### ○ 登録者情報

所在地

東京都中央区

## 略歴

1975年生まれ。慶應義塾大学院SFC政策・メディア研究科卒。

20年間の現場での指導経験を持ち、小・中・高・大・社会人まで指導。数学や生物を教える講師から、大学院での研究がきっかけでキャリア教育や推薦・AO入試対策、社会人基礎力の指導や教材・プログラム開発を大手大学受験予備校や高校・大学で行うようになる。

通信教育大手のベネッセコーポレーションでも教材開発アドバイザーを務めた経験あり。キャリア教育プログラムを経た高校生が慶應義塾大学や早稲田大学、国公立大学へと国内の大学への進学だけでなく、ハーバード大学やイェール大学への進学も果たし、日本における昨今の海外大学進学ブームの火付けに貢献した。

現在は島根県隠岐郡海士町を皮切りに、教育を通じた地域活性化に取り組み、北は北海道から南は沖縄まで高校の魅力化を通じた地方創生に取り組んでいる。

島根県立隠岐島前高校魅力化プロジェクトにおいて、教育ディレクターを務めた。主には隠岐島前高校のキャリア教育科目のカリキュラム策定から教材作成と授業における指導、後述する公営塾「隠岐國学習センター」におけるキャリア教育の授業”夢ゼミ”に関しても、カリキュラムの策定、教材作成、指導の実施を行っている。

2010年 GGC独自の教材開発開始、島前高校魅力化プロジェクトにて高校向けに夢探究、公営塾向けに夢ゼミ開始

2012年 島根県立隠岐島前高校魅力化プロジェクトが、NHKで取り上げられ、その後、視察が相次ぐ。

2014年 高校魅力化プロジェクトの横展開、大阪府立能勢高校と沖縄県立久米島高校で魅力化プロジェクト開始

2015年 岡山県立和気閑谷高校、長野県立白馬高校、広島県立大崎海星高校で魅力化プロジェクト開始

## ○ 教育魅力化プロジェクト

### 取組の内容

隠岐島前高校魅力化プロジェクトとは

島前高校、島前3町村、島根県が協働し、魅力ある学校づくりからの持続可能な地域づくりを目指す取り組みで、地域資源を活かした教育カリキュラムの導入や、高校と地域の連携型公営塾「隠岐國学習センター」の開設、全国から多彩な意欲・能力ある生徒を募集する「島留学」など独自の施策が行われている。

この高校への入学を希望する生徒数も増え続け、H23年度には過疎地の学校としては異例の学級増を実現。少子化で生徒数の減少に悩む学校や将来の地域リーダーの育成に取り組みたい自治体のモデルとして、全国からの視察が絶えない。

### 実績

隠岐島前高校プロジェクト開始後、入学希望者数はV字回復を果たし、へき地の高校としては異例の学級増（定員40名から80名へ）となった。現在では生徒の半数が島外の東京や大阪、海外から来るようになった。

現在は、北は北海道から南は沖縄までの高校魅力化と教育を核とした地域の活性化、教育政策に関するアドバイス、地域に戻り地域を似合う若者の教育について活動中。北海道羽幌町立天売高校では初の道外からの進学者が商事、長野県立白馬高校では入学者数が1.8倍に、沖縄県立久米島高校も島内からの入学者が1.8倍となるなど、教育を核とした移住定住促進について実績が上がっている。いずれも、良い教育環境を求めて地方に移住する”教育移住”や教育レベルを理由にした人口流出を食い止める効果も上げている。今後は、「ブーメラン人材」と「グローバル人材」の育成を各地で展開していく予定。



## 工夫した点や苦労した点

隠岐島前高校プロジェクト開始後、入学希望者数はV字回復を果たし、へき地の高校としては異例の学級増(定員40名から80名へ)となった。現在では生徒の半数が島外の東京や大阪、海外から来るようになった。

現在は、北は北海道から南は沖縄までの高校魅力化と教育を核とした地域の活性化、教育政策に関するアドバイス、地域に戻り地域を担う若者の教育について活動中。北海道羽幌町立天売高校では初の道外からの入学者が、長野県立白馬高校では入学者数が1.8倍に、沖縄県立久米島高校も島内からの入学者が1.8倍となるなど、教育を核とした移住定住促進について実績が上がっている。いずれも、良い教育環境を求めて地方に移住する”教育移住”や教育レベルを理由にした人口流出を食い止める効果も上げている。今後は、「ブーメラン人材」と「グローバル人材」の育成を各地で展開していく予定。

## ひとことPR

高校の魅力化による地方創生は、定住促進政策の一環です。雇用を用意しただけでは、子育て世代は移住しません。教育・医療・福祉などの総合的な施策が必要です。

高校がない地域よりもある地域、そして良い高校がある地域が魅力的ですし、そういう地域だからこそ、住み続けたいと思うのではないのでしょうか。

”住み続けたい”という気持ちが仕事・生業を生む起業家精神の原動力ではないのでしょうか。人口減少対策には特効薬はありません。ひとつひとつ、市民価値を上げることが必要です。

## ○ 参考

### 取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化	○	8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
○	5	定住促進		11	その他
	6	観光振興・交流			

### 関連ホームページ

株式会社Prima Pinguino	<a href="http://pripin.co.jp/">http://pripin.co.jp/</a>
島根県立隠岐島前高校魅力化プロジェクト	<a href="http://miryokuka.dozen.ed.jp/">http://miryokuka.dozen.ed.jp/</a>

### 連絡先

メールアドレス	fujioka[アットマーク]pripin.co.jp	その他	
---------	-----------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る